

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 1

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
1		S-01	鉄骨工事 構造設計特記仕様その1にて認定または登録工場にHグレードへ○と図示がありますが現場説明書の18鉄骨製作工場 ○鉄骨製作工場は指定性能評価機関による「Mグレード」以上の能力を有する工場とすること。とありMグレードが正と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	「Mグレード」以上の能力を有する工場とします。
2		A-12.- 13	石工事 汚垂石についてメーカー・商品名が図示されていません 例えばTOTOハイドロセラPU(薄型)600×800×約T6同等以上と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
3	P21	S-19.-20 S-16	地業工事 杭リスト・杭天端高さ軸組み図と一致します。(S-19.-20) P18 1300 φと明記有(S-16、数量総括表) 杭リスト P-18 1300 φと図示されていますが1500 φ が正しく、1500 φ が正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
4		S-16	杭天端高さがP28 GL-1.350mとありますが。GL-1.0mが正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	P28の杭天端高さはGL-1210となります。(構造図S-19)
5		S-16	杭天端高さがP9～P27+P18 GL-1.0mとありますが。GL-1.25mが正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	P9～P27の杭天端高さはGL-1210となります。(構造図S-19)

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

N o . 2

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
6		S-16	杭天端高さがP10～P23 GL-1.0mとありますが、GL-1.25mが正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	P10～P23の杭天端高さはGL-1210となります。(構造図S-19)
7		S-16	杭天端高さがP29～P34 GL-1.55mとありますが、GL-2.3mが正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	P29～P34の杭天端高さはGL-2300となります。(構造図S-19)
8		A-12	CLT工事 外壁 OW-7 CLT部 シリコン系保護塗料(住友林業(株)S-100同等品)と図示されています。 住友林業株式会社コーポレート・コミュニケーション部 TEL03-3214-2270へ問合せを行いました但返事が有りません。 CLTの見積部署の問合せ先を教えてくださいませんか。御指示をお願いします。	見積先の情報に係ることはお答えできません。
9		A-120	外構配置図で、あ・い・うの凡例で樹木の伐採と既存屋外階段の撤去復旧が図示されています。 連絡通路基礎の杭打ちを行うにあたり樹木の伐採が先行必要ですが、図示の樹木を撤去した後に杭施工の障害となる樹木が有れば伐採しても良いのでしょうか?御指示下さい。	協議により決定するものとします。
10		A-120	外構工事 既存階段を撤去・復旧する目的は、連絡通路の地業工事・基礎工事の重機のアクセスの為に考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 3

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
11		A-120	仮設工事 連絡通路岡山市北斎場側は、電柱の支線が基礎部と接触していると思われます。工事中は、支線を撤去して工事完了後復旧と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	支線の撤去・復旧は別途発注工事となります。
12	P80	A-96 A-16	(防音壁) LGS100+グラスウールt50(24kg/m3)×2+強化PB21+硬質PB9.5両面張と図示。(A-96) ②遮音間仕切り壁 平面図へ水色で防音壁の仕様が図示されています(A-16) ③遮音壁 スタッド75ランナー100@300+GBR12.5+GBR9.5両面張+グラスウール厚50×2充填共79㎡と表記。(数量総括表) 1階GIGA推進ルーム防音壁 スタッド75ランナー100@300+GBF21(強化PB)+GBRH9.5(硬質PB) 両面張+グラスウール厚50(24kg/m3)×2,79㎡と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
13	P80	A-95	(区画壁) 面積区画壁LGS65以上+強化PBt=12.5+硬質PBt=9.5と図示されています。 内訳には区画壁65型 GBF12.5+GBR9.5(普通PB)両面張り 203㎡と表記。 設計図を正とすると 区画壁65型 GBF12.5+GBRH9.5(硬質PB)両面張り 203㎡が正しいと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
14	P80	A-95	(遮音壁) 遮音間仕切壁LGS65以上+グラスウールt50(16kg/m3)+PB12.5+PBt9.5と図示 内訳には遮音壁65型 GBR12.5+GBR9.5両面張+グラスウール厚50充填共 179㎡表記。 設計図A-38～46の遮音壁グラスウール(16k)t50の部分が遮音壁部分でGBR9.5は不燃 GBR9.5と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
15	P80	A-96	(内装壁目地) 設計図にて縦目地を塗装仕上げは、ベベルエッジで残し、ジブタイト打ち処理 横目地をファイバーテープ+下パテ+上パテ程度(塗装工事) クロス仕上げは、ハット目地で作り、横目地を継ぎ目処理として(ボード工事)、横目地をファイバーテープ+下 パテ+上パテ程度(クロス工事) 施工図にて監理者確認、ボード張り前に最終確認を行うと考えてよろしいでしょうか。 内訳書のせつこうボード継目処理 継目処理工法(ベベルエッジ)137㎡の考え方は、上記の考えてよろしい でしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 4

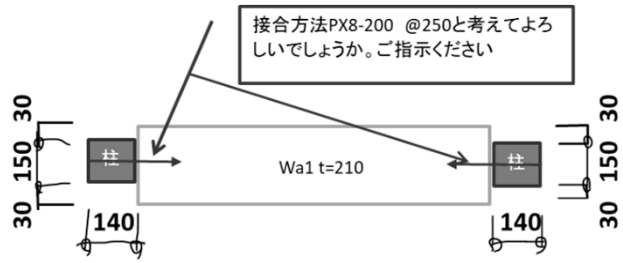
番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
16	P81		壁 けい酸カルシウム板張り 厚6.0ジョイナー共のジョイナーは、アルミ製と 考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
17	P81		壁 メラミン不燃化粧板 厚3.0セラール同等品 出隅材、ジョイナー共は、アルミ製と 考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
18		A-104	(エレベーター)保守契約(ランニングコスト)とイニシャルコストについて 保守契約下記4種類が考えられます。工事費が変わる為、今回の保守契約を御指示く ださい。 1,随意POG契約→メーカー(工事)+メーカー(保守)月額3～5万+故障時(修理費必要)安全重視 2,随意FM契約→メーカー(工事)+メーカー(保守)月額4～6万+故障時(修理含む)安全重視 3,入札POG契約→メーカー(工事)+独立系(保守)月額1.5万～+故障時(修理費必要)コスト重 視 4,入札FM契約→メーカー(工事)+独立系(保守)月額3万～+故障時(修理費含む)コスト重 視	保守契約の種類は現時点では決まっています。
19	P77	A-12	(CL塗装) (A-12)W-3 壁へCLT壁 CL塗装(準不燃塗料)と図示されています。 (細目別内訳77)内訳にはCL塗り(R4年仕様) 木部B種 素地B種 1,196㎡とありますが 準不燃塗料の表記がありません。 準不燃塗料:ノットバーンCR-1・NS-2(サワダケミカル社)同等品と 考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
20	P84	A-81	(CLT金物取付部うめ木) (A-81)CLT金物固定部へパネル穴明け加工及びシーラー充填と図示されていますが、 (細目別内訳84) 接合金物費の別紙明細0038の最後には化粧集成材取付捕捉材の項 目は、金物が見えないようにうめ木をする内容と考えてよろしいでしょうか。御指示下 さい。	化粧集成材取付捕捉材にてうめ木をするものとお考え下さい。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 5

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
21	P127	A-120	(擬木階段) (A-120)凡例「う」で既存擬木階段 一部撤去の上、新設復旧が図示されています。 (細目別内訳127)改修 擬木階段 袖板部 摘要へ Z-PG-PK670同等と表記されていますが、正しくは、Z-PG-PL20320同等と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	袖板部の摘要は誤記です。 (誤) Z-PG-PK670 (正) Z-PG-PL20320 袖板部はZ-PG-PL20320同等で積算してください。
22	P127	A-120	(擬木階段) (A-120)凡例で既存擬木階段 一部撤去の上、新設復旧が図示されています。 (細目別内訳127)擬木階段 Z-PG-PW1020F同等 23段と表記されていますが、1段ごとにZ-PGPK670が3本必要と考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	1段ごとにZ-PGPK670が3本必要と考えてよろしいです。 なお、数量総括表P127の擬木階段23段には1段あたりZ-PGPK670が3本含まれるものとして積算してください。
23	P36	S-41	(CLT化粧柱) Wa1 t=210 CLTパネル両脇に140×150化粧柱を取付するように別紙明細36と図面で確認する事が出来ます。 接合方法はPX8-200@250と考えてよろしいでしょうか。 	よろしいです。
24		A-81	(CLTサッシ固定) D4 断面詳細図 S=1:3 と図示されていますが、D2の誤りと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	誤記となります。以下のようにお考え下さい。 D3 断面詳細図 → D2 D4 断面詳細図 → D3
25		A-38～ 40	(OF-1コンクリート洗出し舗装,OF-7モルタル洗い出し仕上げ 黒玉) A-38～40床のクラック防止対策でカッター目地切りをOF-1は@4,000として考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	@3600とします。(建物のスパン割と合わせます)

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 6

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
26		A-38～ 40	OF-7は@3,600として考えてよろしいでしょうか。ご指示ください。	よろしいです。(建物のスパン割と合わせます)
27	P80、P83	A-05、 A-38～ 40	(誘導用床材、注意喚起用床材) (A-05)特記仕様書23番にビニル床タイル製 色グレーと図示が有ります。 (A-38～40)平面詳細図へ床点字ブロック:300×300と屋内・屋外へ図示が有ります。 (細目別明細80)視覚障害者用ビニル床タイル 厚7 300角 停止用 51ヶ所 (細目別明細83)点字ブロック 300角 停止用 12ヶ所,点字ブロック 300角 誘導用 12ヶ所 杉田エース:点鉺・線鉺(タイル工法)両面テープ付と考えるとよろしいでしょうか。御指示下さい	杉田エース:点鉺・線鉺(タイル工法)両面テープ付同等品で積算してください。
28	P79	A-12	(タイルカーペット) 仕上表で床材 F-3 ヘタイルカーペット t=6.5と図示が有り 内部仕上表の所へ F-3 (株)サンゲツ DTシリーズ'(アーバンリフレクションベースF)同等以上の製品厚みがt=8.0となりますが、t=8.0が正しいと考えるとよろしいでしょうか。御指示ください。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
29	P75	A-73	(複層ガラス厚み) (A-73)AW-4 FIX窓のガラスはFL5.0+At6.0+Low-E5.0と図示が有ります。 (細目別明細75)複層ガラスLow-E5+A6+FL5特寸4.0㎡以下ガラスとめ材別途 清掃別途と有ります。 ガラスメーカー厚みによる製作限界がありW3870×H900はFL8.0+At0.6+Low-E8.0とする必要が有ります。製作限界の物は製作可能な厚みへ変更と考えるとよろしいでしょうか。御指示ください。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
30	P77	A-12	(CL塗装) (A-12)W-3 壁へCLT壁 CL塗装(準不燃塗料)と図示されています。 CLT(杉)の準不燃塗料は、存在しないようですのでH12建設省告示第1439号に位置づけられている、天井をせっこうボード等の準不燃材料とすれば壁はCLT現しとする手法と考えるとよろしいでしょうか。御指示ください。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 7

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
31		A-12	(A-12)床タイル 国産耐火工業所 リ・ワーク 複層ビニル床シート サンゲツ 消臭レストリウム 複層ビニル床タイル サンゲツ FROORTILEオンブル タイルカーペット サンゲツ DTシリーズ (アーバンリフレクションベースF) などは、10年後にメンテナンスを行う時など同じ物が無い事が多いですが 補修用の在庫品を保管して使用できるように1ケースや1ロールを予備品として保管場所があれば、準備されて いた方がよいと思われますが。どの様に考えましょうか。御指示ください。	契約後、受注者と協議を行い決定します。
32		S-01	構造特記にて、制作工場にHグレードの指定がありますが、 現場説明書にはMグレード以上で指定されています。 Mグレードと考えて宜しいか	よろしいです。
33		S-19	細目別内訳にて建築発生土処分が「がれき類」 となっていますが、柱状図から廃棄土が多く見られます。 掘削土から「がれき類」以外が出てきた場合 別途精算で宜しいでしょうか。	よろしいです。
34	P27	S-01	細目別内訳に躯体コンクリート-FC21-S18 とありますが、構造特記の使用建築材料表・ 使用構造材料表にスランプ18の適用箇所が ありません。どこの部位の数量でしょうか。	主にRC外壁面を想定しています。 工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
35	P20	A-127	細目別内訳に遮断シート-t=6 1,623㎡ とありますが、遮断シートとはピット平面図に 記載の遮水シートt=6.0 (楢ボルクレイジャパンボルクレイマットCL同等品) で宜しいでしょうか。	よろしいです。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 8

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
36	P20	A-32	ピット底版の構成で 「防湿フィルム t=0.15」とありますが、 内訳書に記載が見当たりません。 別途精算で宜しいでしょうか。	防湿フィルム t=0.15は誤記です。 施工には含まれないため積算不要です。
37	P87,88	A-07	工事区分表に「カーテン・ブラインドは 別途工事」とありますが、数量書には カーテン・ブラインドの項目が記載されて います。本工事に含まれると考えてよろしい でしょうか。	数量総括表に記載のカーテン・ブラインド工事は本工事に含まれます。
38		A-94	部分詳細図2に区画貫通部の詳細図が ありますが、別途工事の扱いでよろしい でしょうか。本工事に含まれる場合は、 数量をご指示ください。	別途工事です。
39	P50	A-95	(金抜数量書P.50 木工 内部) 壁 不燃突板 厚さ12mmとの記載がありますが、 部分詳細図3からは厚さ6mmと判断されます。 厚さ6mmでよろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
40	P80	A-95	(金抜数量書P.80 内外装 内部) 遮音壁(スタット75 ランナー100@300、 GBR12.5+GBR9.5両面張、グラスウール 厚50 ×2充填共 79㎡)と記載されていますが、 部分詳細図3からは9.5+21.0と判断されます。 9.5 + 21.0と考えてよろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 9

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
41	P80	A-96	部分詳細図4 ビニールクロス 差し込み 目地があります。『目地位置は施工前に 監理者に最終確認をとること』とありますが、 数量書に差し込み目地が見当たりません。 どのように取り扱えばよろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
42	P82		(金抜数量書 P.82 内外装 内部) 断熱材吹付 厚40 デッキ面 (1,667㎡) と記載あります。屋上室外機置場・テラス 1・2・3が該当すると考えられますが、 デッキ係数を考慮してもかなり数量が多い ように見受けられます。 他に該当箇所がある場合はご指示ください。	1階スラブ下部(裏側)の数量も見込んでおります。
43	P58	A-103	(金抜数量書 P.58 金属 外部) 部分詳細図 11 外壁下端水切り カラーGL鋼板 t=0.4と記載がありますが、 金抜数量書よりアルミ製と考えて よろしいでしょうか。	よろしいです。
44	P53,54,5 6	A-91,92	(金抜数量書 P.53・54・56 屋根及びとい) 金抜数量書 屋根及びといの項目に、 屋根下地「野地板 硬質セメント板 t=18mm」 とありますが、屋根詳細図から 「普通木毛セメント板 t=40」と考えて よろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
45		A-78	建具表6 SLW-3 可動間仕切の見込み 寸法が80とありますが、備考欄にある 三和シャッター工業㈱60SBα同等品を 正と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 10

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
46	P79	A-12,13,95	(金抜数量書 P.79 内外装 内部) 内部仕上表に「 F-8 鋼製置床 (株)UFG ユニットフロアGシリーズ' G-200 同等品以上 」とあります。メーカーに確認したところG-200は高床用の仕様とのことです。また、部分詳細図3に鋼製置床の詳細図がありますが、メーカーの標準仕様と相違があります。以上を踏まえ、以下の通り解釈してよろしいでしょうか。 ● ホール・ホワイエ・ベンダーコーナー2 「 鋼製置床 (株)UFG ユニットフロアGシリーズ' G-350 パーティクルボード'厚20 (128㎡) 」 ● 大研修室・倉庫6 「 鋼製置床 (株)UFG ユニットフロアGシリーズ' 音信不通 パーティクルボード'厚20 制振遮音材・捨て貼り合板共 (645㎡) 」 なお、遮音マットは、メーカー仕様に含まれるため「 遮音マット ダイケン 遮音マットS06 (645㎡) 」については、金抜数量書より項目削除となります。	工事数量総括表と図面に誤記がありましたので、以下のように読み替えて積算をしてください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。 ・図面 (株)UFG ユニットフロアGシリーズ' (誤)G-200 同等品以上→(正)G-300同等品以上 ・工事数量総括表 鋼製置床 パーティクルボード (誤)厚20共→(正)厚23共
47			鋼製置床部分に床下換気口が見当たりません。 換気口の詳細および数量をご指示下さい。	床下換気口は計画していませんので積算不要です。
48	P77	A12,13	(CLT) CLTが内装制限にかかると考えられます。 仕上表 1および金抜数量書に記載のある住友林業(株) S-100は、難燃をクリアできる塗料ではないとのことです。 CLTに直接塗布できる難燃塗料についてメーカー・品名・品番 等をご指示下さい。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
49	P84	S-41	CLTの詳細図に(化粧)とありますが、図面および金抜数量書に記載が見当たりません。 どのように取り扱えばよろしいでしょうか。	工事数量総括表P84及び別紙00-0036を参照ください。
50	P82	A-12	(地下ピット関係) 外部仕上表の特記事項に「 1階床下部は、ガス遮断シート t=6+ 断熱材 t=25敷き込み 」とありますが、床下部を基礎梁の立上り面と置き換えてよろしいでしょうか。	よろしいです。 工事数量総括表のとおり積算してください。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

No. 11

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
51	P20,83	A-27,31	渡り廊下基礎および小梁・消火ピット釜場 ブロック基礎における躯体の一部が 産廃層に干渉しています。 遮水・通気処理・掘削残土処理 等 産廃層における工事について詳細が不明です。 どのように考えればよいかご教示下さい。	渡り廊下(連絡通路)基礎は遮水・通気処理は計画していません。 小梁・消火ピット釜場、ブロック基礎については遮水・通水処理とします。 廃棄物層の掘削残土については産業廃棄物として場外処分を見込んでいます。 工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
52		A- 27,29,12 7	断面詳細図1-1 建物際排水側溝とピット 平面図における通気管(水平方向および 立上げ)が干渉しています。 どのように考えればよろしいでしょうか。	通気管の設置を優先させ、必要なだけ排水側溝の位置を移動させるものとします。 契約後、受注者と協議を行い決定します。
53	P62	A-127	ピット平面図に300角釜場がありますが、 デッドスペースとなるエリアがあります。 ポンプ排水計画の場合、点検不可エリアの メンテナンスはどう考えればよろしい でしょうか。	床点検口について工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山 市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
54		A-127	ピット平面図にA-A断面詳細図がありますが、 通気管と通気シートの接合部について、 具体的な納まりをご指示ください。	通気管と通気シートの接合突き付け程度を想定しています。
55		A-127	ピット平面図に記載の 通気管150φ 水平方向および立上げ(太陽工業 マックスドレーン)につきまして、 浸透配管のように見受けられます。 雨水および産廃層からの湧水が浸透して 堆積する恐れがあります。また、最終排水 系路についてどのようにお考えでしょうか。	通気管150φは発生ガスが基礎下にたまるのを抑制することを目的に設置していま す。 通気管は通水機能を有する構造であるため、通気管内部へ湧水等は堆積せず、地 下浸透となる想定です。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

N o . 12

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
56		A-127	通気管立上げの地上部分においてVP管によるエルボ返し等が考えられますが、通気管立上げの詳細をご指示ください。	通気管は地上へ150mm程度立ち上げ末端は防虫網処理程度で見込んでおります。
57		A-125	車寄せ・スロープ工事において意匠図・金抜数量書に捨てコン・通気工事・遮水工事の記載がありません。該当なしと考えてよろしいでしょうか。	車寄せ・スロープ工事においては通気・遮水に係る工事はありません。
58		A-126	連絡通路工事において意匠図・金抜数量書に遮水工事の記載がありません。該当なしと考えてよろしいでしょうか。	連絡通路工事においては遮水工事はありません。
59	P20	A-28,30,127	犬走り下の納まりについて大梁の捨てコンが宙に浮いた状態になっています。ピット内の排水をA通りでせき止めるための表現と思われますがどのように考えればよろしいでしょうか。	地盤面から捨てコンクリート下まで砕石を充填する計画としています。工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
60	P20	A-28,30,127	犬走り下のスペースに捨てコン・遮水シート・通気シートがありません。どのように考えればよろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

N o . 13

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
61	P83	A- 28,30,12 7	犬走り下の通気管(水平方向および立上げ)が宙に浮いた状態になります。 どのように考えればよろしいでしょうか。	吊りボルト等による固定を想定しています。 工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
62		A- 28,30,12 7	犬走り下に点検口が見当たりません。 デッドスペースと考えてよろしいでしょうか。	工事数量総括表のとおり積算してください。必要に応じて、岡山市工事請負契約約 款第18条(条件変更等)に基づき協議の対象とします。
63			上記、地下ピットに関する質疑の内容を 反映した正式な図面および金抜数量書を いただくことは可能でしょうか。	現時点で追加資料はありません。
64		A-25	(その他) 断面図によると産廃上覆土層(800mm想定)とありますが、試掘は別途工事として取り扱う 認識でよろしいでしょうか。 また、産廃層の想定ラインの変更に伴う工事や地中障害が発生した場合には、 設計変更費用および工期延長についても協議・調整いただけるものと理解してよろしい でしょうか。ご指示下さい。	試掘は本工事内となります。 必要に応じて、岡山市工事請負契約約款第18条に基づき協議の対象とします。
65			陶水処理フィルターの設置個所が調整池吐水口等 とありますが調整池吐水口以外の設置場所 を御指示願います。	主に調整池吐水口を想定していますが、関係者協議により設置位置は決定するもの と考えています。

質 疑 回 答 書

工事名称 (仮称)岡山市教育センター新築工事

契約番号 2025024004-30

N o . 14

番号	数量 総括表	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
66			陶水処理フィルター(30m)のどのように設置するか不明です、設置方法のわかる資料を頂けませんか、又複数のカ所で設置を想定しているようでしたら部位事に資料を頂けませんか。	吐水口付近に単管を組み、当該フィルターを設置し、劣化することによりフィルターの取り換えを行う想定です。ただし、設置位置決定時にその場所に応じて設置方法も協議し決定するものと考えています。
67			廃棄物の飛散・流出、悪臭、可燃ガス養生に掛かる費用をどの程度見込んで良いのか分かりません、工事数量総括表にない項目は別途精算と考えて宜しいか。	よろしいです。
68				
69				
70				